

KIEX なび



Event Report

- ① 日本語支援ボランティア養成講座
- ② 防災意識啓発活動講座
- ③ 財団設立 10 周年記念 国際協力講演会&パネルディスカッション
- ④ 日本語支援プロジェクトワーク～多言語教室～
- ⑤ 外国人コミュニティミーティング
- ⑥ 財団設立 10 周年記念ハーティーパーティー 2024

Column ●国際協力講演会広報 WG とは??

- 登録団体紹介
- 賛助団体会員紹介

日本語支援プロジェクトワーク ~多言語教室~

開催日 3月16日(土)

参加者 25名

鹿児島に在住する外国人の日本語支援のため、10週間に渡ってプロジェクトワークを実施しました。今回のプロジェクトワークのテーマは、「母国語を日本語で教える」ことでした。参加した外国人の方々は、日本語で自分の母国語を説明しようとする過程で、適切な日本語表現を調べたり、日本語の正確な発音を練習したりしながら、日本語を勉強していきました。そして日本人ボランティアの皆さんが隣で日本語学習についてサポートを行いました。



最終日は、一般参加された日本人の皆さんの前で、それぞれインドネシア語・ミャンマー語・韓国語・中国語・ザルマ語・タイ語について、期間中の練習の成果を発揮し、日本語で教えることができました。

外国人コミュニティミーティング

開催日 4月27日(土)

参加者 11名(うち、外国人9名)

同じ国や仕事でつながりのあるグループ、外国人のコミュニティの代表の方や、外国人とのつながりがある日本人の方に来ていただいて、お互いの連携やコミュニティ内での情報伝達などについて話し合いました。



外国人コミュニティミーティングは今年で3回目を迎え、継続して参加いただく方も多くなってきていて、笑顔でみなさんがお互いに顔を合わせ、話すという「顔の見える関係」となっています。

今年度は災害時にコミュニティ内などでどのように重要な情報を伝達するかなどもグループワークで話し合うこともでき、実りの多い会合となりました。

財団設立10周年記念パーティー2024

開催日 5月19日(日)

参加者 参加者数379名
(うち、外国人132名・21の国と地域)

在住外国人と日本人同士で触れ合いながら国際交流を楽しむパーティー。例年多くの方にお越しいただくイベントですが、今年は財団設立10周年を記念してさらにパワーアップして開催しました。

例年より多い各種ブースやパフォーマンス、初めて調理室を活用した体験コーナー、記念パネルの展示など、参加者の皆様楽しんでいただけるように工夫をこらしました。



パーティーは、アフリカンドラムの迫力あるビートでオープニングを飾りました。その後も、インドネシアの伝統楽器「アングクルン」の合奏やベリーダンス、鹿児島伝統笛の天吹演奏、そして楽しいマジックショーなどでメイン会場は盛り上がりました。参加者の皆さんは世界各地のお菓子を味わいながら会話を楽しんだり、異文化や日本の伝統文化などが体験できるブースで楽しい時間を過ごしたりしていました。最後は、みんなで輪を作り、おはら節を一緒に踊りながらフィナーレを迎えました。過去最多の日本を含めて22の国と地域出身の方が国際交流センターに集まり、国際交流を楽しむことができました。

Event Report イベントレポート

日本語支援ボランティア養成講座

開催日 2月10日、17日、24日、3月2日、9日(土)

参加者 15名

多文化共生の地域づくりを推進するため、日本語支援ボランティアを養成する講座を実施しました。

今年度は、上迫和海氏(異文化教育研修所有隣館代表)と楊虹氏(鹿児島県立短期大学文学科教授)の2人の先生を講師にお招きし、10のテーマで、日本語支援ボランティアを行う際の意識の持ち方や考え方、支援のノウハウ等を学びました。

受講生の中には、早速、5月から「日本語サポートさくら」で日本語支援ボランティアとして活躍している方もいらっしゃいます。



| 実施日 | 講師 | 講義内容 | |
|----------|------|--------------|-------------|
| 2月10日(土) | 上迫先生 | ①ボランティアとは | ②言語習得とは |
| 2月17日(土) | 楊先生 | ③「やさしい日本語」 | ④よい聞き手とは |
| 2月24日(土) | 上迫先生 | ⑤発想を豊かに | ⑥計画を立ててみよう |
| 3月2日(土) | 楊先生 | ⑦文化の違いを意識しよう | ⑧学習者の視点に立とう |
| 3月9日(土) | 上迫先生 | ⑨実際に教えてみよう | ⑩ふり返り |

防災意識啓発活動講座

開催日 2月24日(土)

参加者 11名

災害にあったときどうする?

～いざというときに困らない、災害に関する基礎知識講座～

MBCウェザーセンター長住吉氏と鹿児島市危機管理課職員を講師にお迎えし、地震や津波・火山の噴火にあったときの備えや避難の仕方について学べる講座を実施しました。参加者の皆さんには段ボールベッドや簡易トイレの体験、非常食の試食をしていただきました。

参加者の皆さんからは、「災害にあったときどうすればよいか学ぶことができた。」という感想をいただき、鹿児島で起こる災害について深く学ぶことができました。



財団設立10周年記念 国際協力講演会&パネルディスカッション

開催日 3月10日(日)

参加者 189名

財団設立10周年記念国際協力講演会&パネルディスカッションを開催しました。

下鶴鹿児島市長の開会挨拶後、第1部講演会では、俳優・タレントのサヘル・ローズさんをお招きし、「出会いこそ、生きる力」と題し、ご講演いただきました。実際に現地に足を運び状況を見て活動をされているサヘルさんの講演を通して、平和の大切さや尊さを改めて学ばせていただきました。

続いて、第2部では「心に寄り添う国際協力～貧困や飢餓に苦しむ女性や子どもたちへの支援～」というテーマで、サヘルさんやJICA青年海外協力隊 橘 事務局長、青年海外協力隊OG 五反田さんによるパネルディスカッションを行いました。

参加者の皆さんは、サヘルさんのウガンダを訪問された時の活動支援や厳しい状況の中で、懸命に生きている人々への想いやJICAが「魚を与えるより、魚を得るための活動」をしていること、五反田さんの青年海外協力隊員としての経験を伝えることで現地の方に寄りそっていくことが恩返しになるといったお話しに感銘を受けながら、国際協力への理解や認識を深めていました。

また、お三方から、私たちにできる国際協力活動を教えていただくことで、現地に行かなくても始められる国際協力に気づき、自分達でできることから始ようと考える機会になったようです。



2024年7月～10月

講座・イベントカレンダー

※写真・イラストはイメージです

申込方法

右のQRコードから参加申込希望のイベントを選び、申込フォームから申込、またはFAX・Eメールで1.イベント名 2.住所 3.参加者全員の氏名(ふりがな) 4.電話番号を書いてご送付ください。



7月

留学キャラバン隊 in 鹿児島

- 内容** 日本から海外に進学した現役海外学生による留学 / 進路選択ワークショップ&トークイベントを行います。「1人でも多くの中高生が、自分にあった進路選択を！」
- 対象** 中高生（保護者・教職員可）
- 日時** 7月20日（土）16:00～18:00
- 参加費** 無料
- 定員** 30名
- 申込期限** 7月17日（水）
- その他** 専用申し込みフォームからお願いします。↑



7月

災害時の外国人支援に必要なもの ～能登半島地震の経験者から学ぶ～

- 内容** 能登半島地震時に、多言語での情報発信や外国人住民支援を行う“多言語支援センター”を設置した講師から、災害時の外国人支援について学びます。当財団の災害時通訳ボランティアの登録会も行います。
- 対象** どなたでも
- 日時** 7月27日（土）13:00～16:00
- 参加費** 無料
- 定員** 30名程度
- 申込期限** 7月19日（金）



8月

夏休み自由研究応援！ 赤十字は、動いている！ あなたと想いをひとつにして。

- 内容** 医療設備が不十分なカンボジアで救急法講習（一次救命処置や応急手当の方法等）の普及に取り組んだ職員の講話や救急法の体験
- 対象** 小学校4年生～6年生
- 日時** 8月4日（日）10:00～11:30
- 参加費** 無料
- 定員** 20名
- 申込期限** 7月25日（木）



8月

①海外にルーツを持つ子どものための宿題サポート ②パパ・ママ交流会

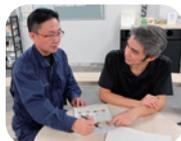
- 内容** ①夏休みの宿題サポート
②日本語教室担当の先生を交えたパパ・ママ同士の交流会
- 対象** 海外にルーツを持つ子どもとその保護者
- 日時** 8月18日（日）
①13:00～16:00 ②13:30～15:00
- 参加費** 無料
- 定員** 20名程度
- 申込期限** 8月9日（金）



9月

にほんごサポート「さくら」

- 内容** 支援ボランティアがマンツーマンで生活日本語の勉強をサポートします。
- 対象** 市内に住むか、通勤・通学している外国人
- 日時** 9月中旬から学習者・支援者の都合が合う日時（週1回・全8回・各回1時間半）
- 参加費** 1,000円（8回分）
- 定員** 20名程度
- 申込期限** 8月15日（木）必着
- その他** 詳細及び多言語での広報はホームページをご覧ください。お知り合いの外国人の方にもご紹介ください。



9月

鹿児島の人に知ってほしい！ ネパール留学生が教える ネパールの魅力

- 内容** 留学生によるネパール文化講座・交流会
- 対象** 市内に住むか、通勤・通学している方
- 日時** 9月15日（日）10:00～11:30
- 参加費** 無料
- 定員** 20名
- 申込期限** 8月30日（金）



国際協力講演会広報WGとは??



鹿児島市国際交流センターでは、市民の皆さんに国際協力への認識・理解を深めていただくため「国際協力講演会」を毎年開催しています。

この広報WGでは、短大生や大学生のボランティアが国際協力講演会の事前準備として、国際協力活動への知識を深めたり、講師へのインタビューを実施し、SNSを活用して同世代の皆さんへ情報発信を行い、国際協力講演会への参加に繋げる活動をしています。

今回参加してくれた2人の学生の声を紹介します。

エンズ 史絵奈さん

Q1 国際協力講演会広報WGに参加しようと思ったきっかけは??

日頃からボランティアに興味があり、国際協力活動に取り組んでいるサヘルローズさんと直接お話ができることが貴重な体験になると思ったからです。

Q2 このボランティアや国際協力講演会に参加した後、国際協力への理解や認識は変わりましたか??

国際協力は、現地で技術を伝えるために、自分自身の専門性を身につけることが最も大切だということに気づきました。

Q3 国際協力講演会を広報する上でどんなことに心がけながら広報記事を作りましたか??

同世代の方々に今回のイベントや国際協力に興味を持ってもらえるように、言葉を大切に表現の工夫をして作成しました。

Q4 あなたにとって国際協力とは??

今回の国際協力講演会広報WGに参加して感じたことは、国際協力とは、「人との出会い」を通して豊かな心を繋げていることだと感じました。

私も専門分野を磨いて、国際貢献したいと強く感じています。

沼口 耀大さん

Q1 国際協力講演会広報WGに参加しようと思ったきっかけは??

国際協力という今までに自分が経験したことのない分野について理解を深めたかったからです。

Q2 このボランティアや国際協力講演会に参加した後、国際協力への理解や認識は変わりましたか??

国際協力と聞くと海外に行き何かを支援をすることだと思っていましたが、それだけが国際協力ではなく私たちの日常生活からも国際協りに携わることができると感じることができました。

Q3 国際協力講演会を広報する上でどんなことに心がけながら広報記事を作りましたか??

講演会に参加してもらうために、事前インタビューで自分が興味を持ったことについて書くことを意識しました。

Q4 あなたにとって国際協力とは??

私は今回初めて国際協力という分野に参加し、実際に海外で活動する方たちの話を聞き国際協力の理解を深めることができました。国際協力はとても大変でつらいものだと思っていましたが、話を聞いていくうちに国際協力は楽しく自分を成長させてくれ、自分自身も成長できる場だと感じました。

登録団体紹介

鹿児島市国際交流センターの登録団体を紹介します!

公益財団法人鹿児島観光コンベンション協会

(公財)鹿児島観光コンベンション協会は、地域DMOとして観光客やコンベンションの誘致等に関する事業を行う団体です。



多言語対応
観光サイト



多言語対応
観光アプリ



皆さんに一言

当協会では、鹿児島市内のおすすめスポットやお得な情報をゲットできる多言語対応の観光サイト・観光アプリを運営しています。外国人の方に、観光案内をされる際は、ぜひ、ご活用ください!

| | |
|-----|--|
| 連絡先 | 〒890-0053 鹿児島市中央町10 キャンセビル7階 TEL:099-286-4700 Email: info@kcvb.onmicrosoft.com URL: https://www.kagoshima-yokanavi.jp/cvb |
|-----|--|

10月

かごしまアジア青少年芸術祭 通訳ボランティア募集

- 内容** かごしまアジア青少年芸術祭参加のため海外から来鹿する団体に随行し、随行職員と団体間の通訳をするボランティアを募集します。
- 対象** 市内に住むか、通勤・通学している20歳以上の人で、日本語と次にあげる言語の通訳が出来る人(中国語/韓国語/タイ語/マレー語/英語)
- 日時** 10月16日(水)から23日(水) 8:45~20:00 予定 ※1日だけの従事も可
- 定員** 20名程度
- 申込期限** 9月10日(火)
- その他** 規定の申請書でお申し込みください。申請書はホームページからダウンロードできます。



インスタグラム紹介

皆さん、鹿児島市国際交流センターのインスタグラムのご登録はお済でしょうか？
イベントの告知やイベント時の様子等を発信しています！！
皆さんからのいいね♡が励みになります♪是非、ご登録ください(*^-^*)



賛助団体会員紹介

鹿児島純心女子短期大学英語科

長年、多くの学生が、ボランティアとして、かごしまアジア青少年芸術祭やKIEX主催の文化体験イベントなどで、司会・通訳補助・ブース対応などの仕事をしています。純短では、オーストラリア・イギリス・アイルランド出身の教師による「アクティブイングリッシュ」や「世界地域研究」の授業などで、語学力を高め、多様な文化への理解を深めています。「国際交流ボランティア」の授業では、「やさしい日本語」についても学びます。このような日頃の学びを生かして、地域貢献や外国人支援の活動をさせていただくことに感謝しています。



純短公式 HP

鹿児島市の総合商社 弓場貿易株式会社

鹿児島から世界へ、世界から鹿児島へ
世界各国との貿易を通して鹿児島の発展に寄与したいとの思いで、今日に至っております。社員が持てる力を存分に発揮できる職場環境作りと、社会情勢・経営環境の変化に対応可能な会社運営に努めてまいります。また、「Think Globally Act Locally」をモットーに、より住みよい平和な世界を夢見て国際交流・協力を汗を流しています。



代表取締役 弓場秋信



会社紹介ページ
をご覧ください

鹿児島パイロットクラブ

パイロット精神(友情と奉仕)を通じて友情を育み、地域社会の質の向上を計り、福祉の増進に寄与することを目的としています。



賛助会員募集!

～市民の皆さまによって支えられています～

鹿児島市国際交流財団は、多くの市民の皆さまによって支えられています。鹿児島市国際交流財団の活動に賛同していただき賛助会員の皆さまを募集しています。

会員特典

- 参加料金の割引
- 会報誌の送付や国際交流に関する情報の提供
- 財団ホームページでのバナー広告掲載(団体会員のみ)

年会費

- 個人会員(1口)1,000円
(家族会員及び10月以降加入の会員は500円)
- 団体会員(1口)10,000円から

入会資格

- 当財団の目的(国際交流等)に賛同し、後援する個人または団体

申込方法

当財団事務局で受け付けております。申請書はホームページからもダウンロードできますので、記入の上、郵送等によりお送りください。また、希望者には申込書を送付いたします。どうぞお気軽にお問合せください。

賛助団体会員のご紹介

国際交流センターホームページに賛助団体会員の皆様のバナーの一覧がありますのでぜひご覧ください。リンクも張っています。(ページ下の方です。)



公益財団法人 鹿児島市国際交流財団



鹿児島市国際交流財団は、市民主体の幅広い国際交流活動を促進することにより、国際相互理解を深め国際協力意識の高揚を図るとともに、地域の多文化共生を推進し、国際都市鹿児島の発展に寄与することを目的としています。



〒892-0846 鹿児島市加治屋町19番18号 TEL (099) 226-5931
FAX (099) 239-9258 E-mail:kokusai@kiex.jp HP:https://www.kiex.jp
[開館時間] 9:00~21:00 (日曜日及び祝日は9:00~17:00)
[休館日] 月曜日(祝日と重なる場合はその翌日)・年末年始(12月29日~1月3日)

国際交流の 推進

市民と外国人住民の
親善・交流を深めよう!

国際理解の 推進

市民と外国人住民に
お互いのことをもっと
知ってもらおう!

国際協力の 推進

市民による国際協力・
貢献活動を
支援します!

多文化共生の 地域づくりの推進

市民と外国人住民が
共に行きっていく地域
づくりを支援します!